

スペシャルイベント02



BS-TBSスペシャル時代劇
「臥龍の天～伊達政宗
独眼竜と呼ばれた男」
特別上映会
榎木孝明さんを迎えて

入場無料

3月9日にBS-TBSで放送された
スペシャル時代劇「臥龍の天～伊達
政宗独眼竜と呼ばれた男～」で片倉小
十郎景綱役として出演した榎木孝明さん
が来白。特別上映会と榎木さんのト
ークショーを開催します。

- 日時 5月4日(土)
13:00～16:30(12:00開場)
- 場所 ホワイトキューブ
コンサートホール
- 内容
13:00 オープニング
13:05 「臥龍の天」上映
15:00 榎木孝明さんトークショー
※ドラマ撮影秘話や片倉小十郎への思
いなどを伺います。
16:10 エンディング

未来へ続く 第55回 職人の魂
Go! Go! To Be Continued

2012 GO!
2013 GO!
2014 GO!
2015 GO!
2016 GO!

全日本こけしコンクール
宮城県・白石市
ほほえみの年輪をかさねて

2013 平成25年 5月3日(金)▶5日(土)

とき 午前9時～午後5時
(3日は審査品の一般見学、10時から)

ところ ホワイトキューブ
(東北新幹線白石蔵王駅徒歩5分)

同時開催
地場産品まつり

[主催] 宮城県・白石市・白石商工会議所
[後援] 経済産業省・農林水産省・国土交通省・文化庁・中小企業庁・他

【無料シャトルタクシー運行】

コンクール会場と白石駅・白石蔵王駅を結ぶジャンボタクシーを運行します。3日は中心市街地で春まつりが開催されているので、両会場を結ぶ便利な足となります。

全日本こけしコンクールイベント「第15回写真コンクール」作品募集



第14回写真コンクール特選
浜田 泰寛さん(大阪府)
題名「お花見」

こけしを題材とした写真であればど
んな写真でも結構です。

- 応募資格 アマチュアの方
- 応募規定 未発表の四ツ切り(ワイド四ツ切り可)カラー・白黒写真、デジカメA4サイズ(組み写真やスライド不可)。1人2点まで。入賞作品の著作権は主催者に帰属し、応募作品の返却を希望する場合は、返送料(切手140円分)を同封ください。
- 応募方法 商工観光課や白石駅観光案内所に備え付けの応募用紙を作品ご

とに裏面に添付して応募ください(市ホームページからもダウンロードできます)。

- 賞 特選1点・準特選2点【賞金・記念品】・入選2点・佳作3点【記念品】
- 応募期限 4月23日(火)必着
- 作品展示 全作品を全日本こけしコンクール会場へ展示します。
- 応募・問い合わせ先 〒989-0292 白石市大手町1-1 全日本こけしコンクール事務局(商工観光課内) ☎22-1321

【5月3日来場者への豪華特典】

- 即売会場・展示会場一番乗りの方各1名に、1尺5寸のこけしをプレゼント!
- 先着100名に記念品をプレゼント!

【“Go,Go”特別企画】

第55回にちなんだ“Go,Go(ゴーゴー)”企画!
「5.5cmのミニこけし55本」を1セットにして10
セットを限定販売します(1セット55,000円)。
※抽選で購入者を決定します。

主なイベント

【こけしの実演販売】

各系統の工人が一堂に会し、こけしの製作、販売を行います。熟練の技を身近でご覧いただける貴重な機会です。工人さんが作製したこけしを直接購入することもできます。

工人さんとの会話を楽しみながら、お気に入りのこけしを探してみたいかですか? 工人さんと触れ合えるこの機会をぜひお見逃しなく!

【こけしの絵付け体験】

ちびっこだけでなく大人にも大人気。自分だけのオリジナルこけしを作ることができます。



【企業展】

白石市内の企業の製品展示をはじめ、パネルやパンフレットによる企業活動を紹介します。こけしをモチーフにした関連商品も展示しています。

【甲冑試着コーナー】

「片倉塾」の皆さんが製作した、段ボールとは思えない素晴らしい甲冑を試着して、戦国の武将になりきってみませんか? 子ども用もあり、記念撮影もできます。



※上記のほか、白石市や近隣市町などの地場産品を販売する【地場産品まつり】や、白石を代表する郷土の味覚「白石温麺」を提供する【白石温麺食堂】など、目で見ても舌で味わって白石の春を楽しんでください。

Go,Go



第55回全日本こけしコンクール
ほほえみの年輪を重ねて

5.3.4.5日
午前9時～午後5時
※3日の審査品一般見学は午前10時～
ホワイトキューブ

スペシャルイベント01

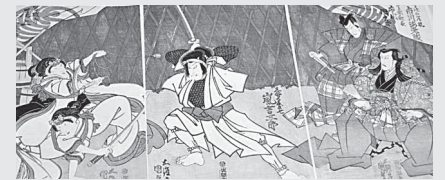
奥州白石噺フェスタ

「奥州白石噺」は姉妹が父の仇討ちを果たす孝心を描いた物語で、世代間で受け継がれ、かつ全国的に広く知られています。さらに多くの観光客の皆さまに白石の魅力を伝えるため、奥州白石噺フェスタを開催します。

- 日時 5月5日(日)
13:00～15:00(12:00開場)
- 場所 ホワイトキューブ
コンサートホール

●内容 ①大鷹沢小学校児童・民謡民舞保存研究会による団七踊り、②講話「奥州白石噺」講師：専念寺副住職徳力祐弘氏、③講談「姉妹白石仇討記」講師：神田織音氏

※10:00～白石噺ゆかりの地を訪ねる「白石噺観光ツアー」を開催。4月25日(木)までお申し込みください。



上) 専念寺に所蔵されている白石女敵討ち絵図 右) 姉妹と父をまつった孝子堂



白石女敵討ち 寛永13(1636)年、百姓与太郎は娘宮城野・信夫とともに、八枚田で田の草刈りの最中、通りがかりの剣術指南役志賀團七の袴に泥がかかり、これを怒った志賀が与太郎を切り捨てた。姉妹2人は武者由井正雪のもとで武道の修練を積み、寛永17年2月、姉は鎖鎌、妹は薙刀を持って志賀と渡り合い、見事仇を討ったといわれている。